

「出会い、ふれあい、かどま愛」がテーマ 2019年度 みんなのかどま大学のご案内

みんなのかどま大学は、「出会い ふれあい かどま愛」を理念とした「みんながつくる、みんなのための大学」です。多様な視点からの学びを通じて市民同士がつながり、かどま愛を育むことを目的としています。(学校教育法に定められた大学ではありません)

みんなで考えよう! 持続可能な開発目標 (SDGs)

2019年度みんなのかどま大学ではSDGsの17の目標について、それぞれの生活実態におきかえて、かどまの「持続可能な開発目標 (SDGs)」を考えます。●定員: 各講座30名

場所: 門真市民プラザ 3階 市民公益活動支援センター 第1会議室 <参加費> 100円/回 (資料代として)

第1回「貧困をなくそう」 ～あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ～ 9月8日(日) 13:00～15:00	第2回「飢餓をゼロに」 ～飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な食生活を確保する～ 10月13日(日) 13:00～15:00	第3回「すべての人に健康と福祉を」 ～あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する～ 11月10日(日) 13:00～15:00
第4回「質の高い教育をみんなに」 ～すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する～ 12月8日(日) 13:00～15:00	第5回「ジェンダー平等を実現しよう」 ～ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る～ 1月12日(日) 13:00～15:00	第6回「安全な水とトイレを世界中に」 ～すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する～ 2月9日(日) 13:00～15:00

持続可能な開発目標って? SDGsのことだよ
「エス・ディー・ジーズ」?
Sustainable Development Goals
持続可能な開発目標
2015年の9月に
ニューヨーク国連本部でサミットが開催された時、
「我々の世界を変革する: 持続可能な開発のための2030アジェンダ」
が採択された。国連加盟193か国が2016年から2030年の
15年間で達成する国際目標のことだよ。
どんな内容ですか?
持続可能な世界を実現するための
17のゴール(16のターゲット)から構成され、
地球上の誰一人として取り残さない
ことを誓っているよ。
すごい!
国際目標を門真市に
置き換えてみんなで
考えるんです

皆さんの意見が門真市の様々な問題を解決し、そして世界を誇っていくきっかけになるかもしれません。

みんなのかどま大学は、「出会い・ふれあい・かどま愛」を理念に、学びを通じて市民同士がつながり、かどま愛を育むことを目的としています。

2019年度は、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals)」について、それぞれの生活実態におきかえて解釈し、意見交換や議論を通じて、かどまの「持続可能な開発目標 (SDGs)」を考えてみようと思います。

申し込みは不要です。皆さま、奮ってご参加下さい。

【問い合わせ】

みんなのかどま大学

☎090-9169-9491 (学長 森さん)

【メール】

mori@kotohajime.org

【ホームページ】

<https://sites.google.com/kadoma.town/minnano-university>



HPページ
QRコード



公益times

～PUBLIC INTEREST TIMES～

No.02
2019.8.31

門真市立市民公益活動支援センター

TOPIC 1

メールアドレス登録のお願い

現在、門真市のNPO法人及び市民公益活動支援センター(以下、「当センター」という。)へご登録頂いている団体(以下、「登録団体」という。)の皆さまへ、電子メールにて門真市や当センターからの情報をご案内しております。

今後、NPO法人及び登録団体に、より多くの情報をお届けするために、以前は郵送でお送りしていた案内も、原則全て電子メールでお届けさせて頂くことに致しました。

つきましては、メールアドレスが未登録の登録団体は、ご登録頂きますようお願い致します。

なお、ご不明な点やメールアドレスをお持ちでない方は、当センターまでご相談ください。

登録はこちらから

お問い合わせページ
(kadoma-koeki-cnt.
com/お問い合わせ/)
にアクセスの上、必要事項を記入頂き、メッセージ欄に「メールアドレス登録」と明記の上送信してください。



お問い合わせページ
QRコード

TOPIC 2

「あなたの活動にあった助成金の探し方」 セミナーを開催します!

市民公益活動を続けていく上で、多くの課題となっている活動資金の獲得について、今回は助成金の種類や探し方、申請方法など、助成金の活用に関するセミナーを開催します。

なお、10月は、「情報発信(広報)」に関するセミナーを開催予定です。

この他にも市民公益活動団体でお困りのことなどあれば、お気軽にご相談下さい。

「あなたの活動にあった助成金の探し方」

日時: 9月25日(水) 15:00～16:30

※終了後、個別相談あり(30分)

場所: 門真市立市民公益活動支援センター・セミナー室

講師: (特活)大阪NPOセンター 石地 恵里子

参加費: 無料

定員: 10名

申込方法: 当センターまで、以下のいずれかでお申し込み下さい。

電話(☎072-800-7431)

FAX(☎072-800-7432)

メール(ko-eki-c@aqua.ocn.ne.jp)

申込期間: 9月1日(日)9:00～20日(金)17:00



門真市立市民公益活動支援センター (指定管理者) (特活) 大阪NPOセンター

住所: 〒571-0025 門真市大字北島546番地
門真市民プラザ3階

TEL: 072-800-7431

FAX: 072-800-7432

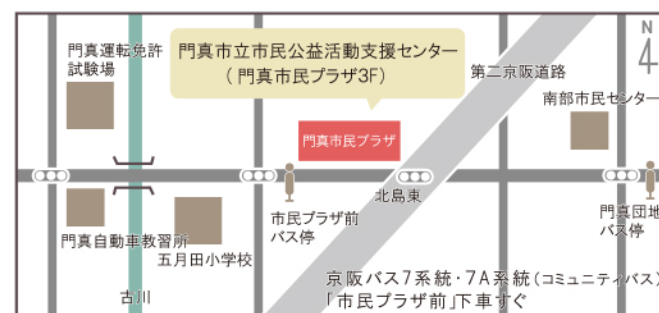
メール: ko-eki-c@aqua.ocn.ne.jp

開館時間: 9:00～21:30

休館日: 毎週木曜、年末年始(12/29～1/3)

ホームページ

www.kadoma-koeki-cnt.com



Access

- ・京阪バス7系統・7A系統(コミュニティバス)
「市民プラザ前」下車すぐ
- ・京阪本線「古川橋」駅(北口)から10分～15分
- ・地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南」駅から約16分

特定非営利活動法人 SA門真の会

現在、どのような活動をされていますか

例えば55歳の頃、何かやろうと決めたあの日から、皆様の力を頂きながら、また、良き仲間を支えられて感謝しています。

福祉施設デイサービス等で、「歌体操」や「カレンダー作り」などのお楽しみ会をしています。活動拠点は門真市内ですが、依頼があれば門真市外でも活動しています。

手作りのおもちゃは温もりを感じるね



「伝承おもちゃ作り」では、ボランティアスタッフさんが、子どもを優しくサポートしながら一緒におもちゃを制作。

活動の中で大切にされていることはありますか

主に門真市内では、高齢者のための「歌体操教室『タンポポ』」を、月4回(門真市民プラザで2回、保健福祉センターで2回)開催しています。この歌体操教室には1回あたり40〜60名の参加者があり、毎回活況を呈しています。

また、子ども達を対象にした「伝承おもちゃ作り」は、残念ながら活動の回数が減っていますが、門真市立図書館(本館・分館)で開催しています。

寝たきりにしない・させない・ならないが「歌体操」のモットーです。不安があっても前を向いて、自分で希望を見つけて、共に楽しく生きていきたいと思います。介護予防やリハビリ、介護うつなど、高齢者を取り巻く環境は厳しいものですが、心も身体も元気にして、喜びのある「歌体操」でありたいと思っています。事実、「歌体操」をしている皆さんを見ていて、私自身が元気になっています。

子どもや高齢者を元気にする「歌体操」や「伝承おもちゃ作り」を手伝ってくださるボランティアさん募集中!

「特定非営利活動法人 SA門真の会」では、共に活動できるボランティアさんを募集しています。活動の中で「歌体操」は、これからもっともっと多くなる高齢者にとって、強い味方です。少しでも自立して生きる、明るく前を向いて生きるために、一人ではできませんが、共に頑張りましょう。人の前に灯すあかりは、自分の前を良く照らします。

【活動時間】13:30~15:30

【活動場所】①門真市民プラザ(第1、3土曜日)②保健福祉センター(第2、3水曜日)

【申し込み・問い合わせ】☎080-5638-4884(理事長・武田さん)

「伝承おもちゃ作り」では、子ども達の笑顔を見ることが嬉しく、子ども達は、手作りのおもちゃの良いところを学ぶ機会になっていると思います。



(写真上) 毎回多くの参加者で、活況を呈している「歌体操」。

(写真右) スタッフ集合写真。他にも3人のボランティアスタッフさんが楽しく活動中。下段右端が回答してくださった武田キヨコさん。



活動を始めた時期ときっかけを教えてください

平成9年4月、大阪府シルバーアドバイザー養成講座を受講していた、北河内7市の受講生が集まったのが、活動を始めたきっかけです。

大阪府シルバーアドバイザー養成講座を修了した平成10年3月、「北河内地域の会」を立ち上げ、「歌体操」と「伝承おもちゃ作り」をメインに、大阪府内の様々な施設を訪問しました。その後、門真市での活動を中心とした「SA(Silver Adviser)門真の会」として再編制し、平成22年にNPO法人として認証され活動中です。

思わず笑顔がこぼれます



ボランティアをはじめるきっかけになった「どじょう堀い」。